



Cisco Spaces ダッシュボード

- [Cisco Spaces ナビゲーション](#) (1 ページ)
- [Cisco Spaces ダッシュボード](#) (1 ページ)
- [Cisco DNA Spaces の機能](#) (3 ページ)
- [ユーザー プロファイル](#) (5 ページ)
- [Cisco Spaces アカウント詳細の表示](#) (5 ページ)

Cisco Spaces ナビゲーション

Cisco Spaces ダッシュボードにログインすると、Cisco Spaces アプリケーションが Cisco Spaces [ホーム (Home)] ページに表示されます。ダッシュボードの左上に表示される 3 本線のメニューアイコンを使用して、[ロケーション階層 (Location Hierarchy)]、[モニター (Monitor)]、[管理者管理 (Admin Management)]、[セットアップ (Setup)] といった Cisco Spaces の他の機能にもアクセスできます。ダッシュボードの左上に表示される **Cisco Spaces** をクリックするか、3 本線メニューの [ホーム (Home)] オプションを使用して、ホームページに移動できます。

ダッシュボードの右上に表示されるアプリランチャ (グリッド) アイコンを使用すると、あるアプリから別のアプリに簡単に移動できます。アプリケーションランチャアイコンをクリックすると、ユーザーに対してアクティブ化されたすべての Cisco Spaces アプリケーションが一覧表示されます。ダッシュボードの左上に表示される **Cisco Spaces** をクリックして、アプリケーションからホームページに移動できます。

Cisco Spaces ダッシュボード

Cisco Spaces ダッシュボードは Cisco Spaces アプリケーションのデフォルトのホームページです。Cisco Spaces GUI には、Magnetic 設計の実装が採用されています。Magnetic 設計は、固定されたヘッダーと折りたたみ可能な左側のナビゲーションウィンドウに従います。

Cisco Spaces にログインした後に、次の図に示すように [ホーム (Home)] ウィンドウが表示されます。

Cisco Spaces [ホーム (Home)] ウィンドウには、[ダッシュボード (Dashboard)] ドロップダウンリスト (左側のナビゲーションペイン) が含まれており、Cisco Spaces ライセンスごとに利用可能なアプリケーションを検索して表示できます。

[Dashboard] ドロップダウンリストを使用して、選択したアプリケーションを選択して移動します。Cisco Spaces [ホーム (Home)] ウィンドウに戻るには、ドロップダウンリストから [ダッシュボード (Dashboard)] オプションを選択します。



メニューバー

メニューバーの左側にある [Menu] アイコン () をクリックして、次のメニュー項目にアクセスします。

- 自宅 (Home)
- ロケーション階層
- 統合
- 設定
- モニター
- 管理者管理
- IoT サービス
- 設定

アイコン

一般的なタスクを実行するには、メニューバーの右側にあるアイコンをクリックします。

アイコン	説明
	[Support] : ヘルプセンター、サポート、およびドキュメントのリンクを表示します。
	詳細については、 ユーザープロフィール (5 ページ) を参照してください。

Cisco Spaces : コネクタ 3.0

Cisco Spaces : コネクタ (このドキュメントで以降は単にコネクタと表記) は、シスコワイヤレスコントローラやデータ用のスイッチなどのさまざまなネットワークデバイスに接続する複数のサービスを効率的に管理する機能を備えた完全に再設計されたバージョンのコネクタです。コネクタプラットフォームを使用すると、クラウドに新しいサービスを簡単に追加/削除できます。クラウドからのデバッグ、ログのアップロード、および再起動機能により、高度なトラブルシューティングが可能になります。コネクタは、CPU、メモリ、接続、およびアップ/ダウンステータスを含む各サービスの詳細なメトリックも提供します。

コネクタは Cisco Spaces の次世代コネクタであり、拡張されたユーザーエクスペリエンス、複数のサービスをサポートするアーキテクチャ、シンプルさ、モジュール性、シームレスなアップグレード、およびハイアベイラビリティを提供します。コネクタは、アクティブ/アクティブ高可用性セットアップをサポートします。コネクタ 2.x の以前のリリースとは異なり、高可用性ペアを具体的に設定および監視できます。すべてのサービスとデバイス構成はコネクタレベルで管理されるため、高可用性と簡単にペアリングできます。

コネクタとデバイスのステータスも、各インスタンスからコネクタレベルで集計されるため、簡単に監視できます。コネクタは、高可用性ペアの各インスタンスに完全な可視性を提供します。各インスタンスでのサービスの実行状況、アップグレードステータスなどを表示できます。サービスの再起動など、特定のインスタンスでアクションを実行することもできます。

Cisco DNA Spaces の機能

Cisco DNA Spaces ダッシュボードの主な機能は次のとおりです。

Cisco Spaces アプリケーション

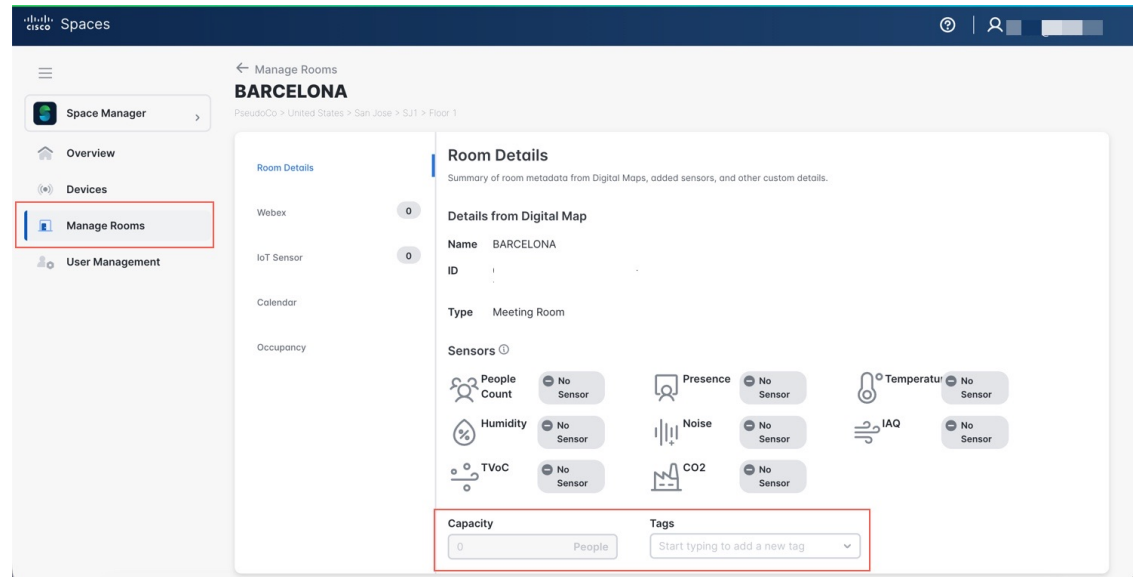
Cisco Spaces [ホーム (Home)] ページでは、使用可能なすべてのアプリケーションを表示できます。左側のナビゲーション ウィンドウで、[ダッシュボード (Dashboard)] をクリックします。

[ホーム (Home)] ページでは、アプリケーションがユースケース別にグループ化されています。[検索 (Search)] フィールドを使用して、アプリケーションや機能を検索します。

Space Manager (スペースマネージャ) アプリケーション

スペースマネージャ (Space Manager) アプリケーションで、[スペース管理 (Space Management)] タブの名前が [部屋の管理 (Manage Rooms)] に変更されます。すべての機能は同じままです。新しい **エクスポート** 機能を使用して、部屋の詳細を CSV ファイルとしてダウンロードできます。選択した部屋について、[キャパシティ (Capacity)] および [タグ (Tag)] のメタデータを部屋の詳細に追加して、追加情報を確認できます。これらの変更は、部屋をより効率的に管理できるように設計されています。

図 1: 部屋の管理



ロケーション階層

統合

統合機能を使用すると、Catalyst Center、Office 365、Google カレンダーなど、さまざまなシステムおよびサードパーティアプリケーションと Cisco Spaces を統合できます。この統合により、占有率、スペースの使用状況、およびアクセスデータの共有が可能になり、会議室の予約が同期されます。これにより、Spaces 展開の価値と効率を最大化できます。

設定

設定機能オプションを使用すると、Cisco Spaces でのロケーションコンピュータと通知を設定できます。

モニター

モニター（Monitor）機能では、Cisco Spaces とそのアプリケーションのパフォーマンスステータスを監視できます。また、アプリの遅延と異常も表示されます。

管理者管理

管理者管理機能を使用すると、Cisco Spaces ユーザーを作成できます。各ユーザーの権限をロールに基づいて制限できます。

設定

無線ネットワーク

ワイヤレス ネットワーク

さまざまな方法で Cisco Spaces を特定のワイヤレスネットワークに接続するための機能と手順を表示します。詳細については、「さまざまなワイヤレスネットワークで動作する Cisco Spaces の設定」を参照してください。

ワイヤレス ネットワーク ステータス

[Wireless Network Status] オプションを使用すると、ワイヤレスネットワークの同期ステータスを表示できます。最後の同期が実行された時刻を表示できます。

ユーザー プロファイル

前回のログインとタイムスタンプの詳細を表示できます。[履歴の表示 (View History)] をクリックして、最近および失敗したログイン試行を表示します。

ユーザープロフィール機能には次のオプションがあります。

- **マイアカウント (My Account)** : クリックして、[マイアカウント (My Account)] ウィンドウを表示します。詳細については、[Cisco Spaces アカウント詳細の表示 \(5 ページ\)](#) を参照してください。
- **変更ログの表示 (View Change Log)** : クリックすると、特定のアカウントの全ユーザーに関するアクティビティの詳細を表示する [変更ログ (Change Log)] タブが [マイアカウント (My Account)] ウィンドウで開きます。詳細については、[Cisco Spaces アカウント詳細の表示 \(5 ページ\)](#) を参照してください。

Cisco Spaces アカウント詳細の表示

[マイアカウント (My Account)] ウィンドウを使用して、Cisco Spaces プロファイルの詳細、アカウントアクティビティ、およびその他のアカウント関連情報を表示します。[マイアカウント (My Account)] ウィンドウには、次のタブがあります。

- **マイプロフィール (My Profile)** : 名、姓、電子メール、携帯電話番号などの基本的なプロフィール情報を表示します。
- **アカウントアクティビティ (Account Activity)** : アカウントアクティビティが失敗した IP アドレス、日付、ブラウザなど、失敗したアカウントアクティビティの詳細を表示します。
- **設定 (Preferences)** : このタブには、次のオプションが含まれています。

- **新しいドメインの追加 (Add new domain)** : クリックして、SSO 認証用の新しいドメインを追加します。
- **サポートアクセスの有効化 (Enable Support Access)** : このオプションをクリックして、Cisco Spaces サポートチームに対してアカウントへのアクセスを有効または無効にすることができます。このオプションを有効にすると、Cisco Spaces サポートチームが例外的な状況で問題を検出してデバッグするために役立ちます。



- (注)
- デフォルトでは、[Enable Support Access] オプションが有効になっています。
 - アクセスが有効になると、Cisco Spaces サポートチームは顧客の Cisco Spaces アカウントにアクセスできるようになります。

- **変更ログ (Change Log)** : ユーザーアクティビティ、時間、アプリケーション、セクション、ユーザーなど、変更ログの詳細を表示します。ログの詳細をフィルタ処理するには、[フィルタ (Filter)] オプションをクリックします。

Cisco Spaces の新しい UI では、**変更ログの表示 (View Change Log)** 機能 ([ホーム (Home)] > [プロフィール (Profile)]) を使用して、**ロケーションとマップアプリケーションとスペースの使用状況アプリケーションの監査証跡アクティビティ**を追跡します。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。